輝き

校訓 北の誇り
学校教育目標
「自ら進んで学び、社会性と高い志をもった生徒の育成」

長崎市立滑石中学校
学校だより 第 1 号
令和6年4月23日発行
校長　岩 﨑 千登世

令和6年度スタート！

１年生の御入学、２・３年生の進級、おめでとうございます。

４月９日に１３８名の新入生を迎え、全生徒３８９名で令和６年度をスタートしました。

新学期が始まり２週間が経った今、生徒たちからは、新しい仲間との出会いを楽しみ、今からの生活に期待して頑張ろうと決意している様子が伝わってきます。先週までは、始業式、入学式、生徒会入会式、部活動紹介、歓迎行事、学力調査など多くの行事があり緊張した毎日だったことでしょう。そのような中、登校時も校内でもさわやかな挨拶が増えており、とてもうれしく思っています。先日は、地域の方からも挨拶がすばらしいとお褒めの電話をいただきました。生徒の頑張りとそれを見ていてくださっている地域の方がいらっしゃることに、さらにうれしくなりました。

失敗はチャレンジした証

中学生の時期は、自分に自信が持てなかったり、必要以上に人の目が気になったり、失敗を恐れたりします。しかし、本当は無限の可能性を秘めた生徒たち。やってみないとできるかどうか分からないし、自分が思っているほど他人は自分のことを気にしていないものです。そこで、始業式に次のような話をしました。

「皆さんは、何かにチャレンジするとき、・・・失敗するときもあるでしょう。ただ、失敗も最後の大きな目標に近づくための一歩だということを知っておいてほしいと思います。・・・本当の意味での「成功」の反対は「何もしないこと」です。「失敗」はチャレンジした証です。そして、そこから学んだということ。成功に一歩近づいているということなのです。偉大なことを成し遂げた人は皆、「自分は失敗したことはない、うまくいかない方法を学んだだけだ」と言います。前向きです。もうこれ以上は無理だと限界を決めるのは自分自身です。自分で限界を設けずに、一歩一歩地道に夢に向かってチャレンジする一年にしてほしいと願っています。」

よろしくお願いします‥転入職員‥

今年度６名の職員が新しく勤務することになりました。滑石中全職員３３名で生徒たちのよりよい成長のために、保護者の皆様と連携して精一杯努力いたします。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

個人情報のため、掲載を控えています

学校スローガン　～ 支え合い 認め合い 学び合い 高め合い　４つの「合い」で大きく前進!! ～